**をするときにすること**

①けがをしたところから、いがります

◯いがらないようにする

・なをして、のいをきしましょう。

・できるだけやがえないようにしましょう。

◯けがをした

・でよくってから、しましょう。

・きいやれたは「」というになるかもしれないので、にしましょう。

＊は、ぬこともあるとてもいです。

②からやをる

がにるとになることもあるので、やをることがです。

◯がやにらないようにする

・ゴーグルとマスクをしましょう。

・をしたは、よくをいましょう。

◯にかった

・をってもがくなっているは、にしましょう。

**掃除（そうじ）をするときに注意（ちゅうい）すること**

1. けがをしたところから、悪（わる）い菌（きん）が入（はい）ります

◯悪（わる）い菌（きん）が入（はい）らないようにする

・丈夫（じょうぶ）な手袋（てぶくろ）をして、底（そこ）の厚（あつ）い靴（くつ）を履（は）きしましょう。

・できるだけ腕（うで）や足（あし）が見（み）えないようにしましょう。

◯けがをした場合（ばあい）

・水（みず）でよく洗（あら）ってから、消毒（しょうどく）しましょう。

・大（おお）きい傷（きず）や汚（よご）れた傷（きず）は「破傷風（はしょうふう）」という病気（びょうき）になるかもしれないので、医者（いしゃ）に相談（そうだん）しましょう。

＊破傷風（はしょうふう）は、死（し）ぬこともあるとても怖（こわ）い病気（びょうき）です。

1. 土埃（つちぼこり）から目（め）や口（くち）を守（まも）る

土埃（つちぼこり）が目（め）に入（はい）ると病気（びょうき）になることもあるので、目（め）や口（くち）を守（まも）ることが重要（じゅうよう）です。

◯土埃（つちぼこり）が目（め）や口（くち）に入（はい）らないようにする

・ゴーグルとマスクをしましょう。

・掃除（そうじ）をした後（あと）は、よく手（て）を洗（あら）いましょう。

◯目（め）に何（なに）か入（はい）った場合（ばあい）

・目（め）を洗（あら）っても目（め）が赤（あか）くなっている場合（ばあい）は、医者（いしゃ）に相談（そうだん）しましょう。